

2023

RAILWAY PHOTOGRAPHY & POETRY CONTEST



「時代と記憶」 小知和拓海 (神奈川県)

ここは成れの果て
来てしまえばもう線路は走れない
そして人を運ぶことはもうない
期待され人を運ぶために作られた
雨の日、風の日、雪の日
どれだけ強かろうが走れと言われたら走る
その生活ももう終わり
世代交代は何にもツキモノで
古くなれば置き換わり進むにつれて
変化を求められる
時代は変わる
過去のもの消えていく
それは炎が消えていくように
ただ一つだけ残るものがある
過去の歴史が消せないように
存在したことが必ず残る
世のため人のために動いた一つの歴史
形が消えても
消せない記憶が思い出させてくれる



2023 年 1 月

日	月	火	水	木	金	土
1 元旦	2 振替休日	3	4	5	6	7
8	9 成人の日	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11 建国記念の日